

反対討論

生活者ネットワーク
平成31年度予算は、第6次府中市総合計画後期基本計画における重点プロジェクトの中でも特ににぎわいのあるまちづくり事業に重点を置いている。
一方で、行財政改革の一環として、公民館等の使用料が有料化されるなど、市の取組に対して、市民から反対の声もある事業が予算化されている。
また、教育に必要な教材費の公費負担削減も計画的に進められており、更に保護者負担額が増えることは明らかである。
行財政改革という名のもと、市民生活に大きく影響する予算削減は、将来、市民の行政に対する信頼を失うことにつながる。と考え、本予算に反対する。

日本共産党府中市議員
国民生活をめぐる環境では、生活が苦しくなる中、安倍政権は今後、消費税率を10%に引き上げる予定である。
このような中、平成31年度予算においては、市税収入が伸びているほか、基金残高が31年度末で690億円を超える見込みとなり、史上最高額を連続して更新するなど、財政は万全な状況である。一方で、市は公共施設全般の有料化を強行し、更には施設の駐車場まで有料化する方針であるほか、国民健康保険税も引き上げるなど、市民にとって厳しい予算となっている。
そのため、市民生活を最優先にする市政への転換を求め、本予算に反対する。

賛成討論

府中市議会市民フォーラム
平成31年度予算は、「地域でつながる」「世界とつながる」「未来につなげる」の3つのテーマに取り組む決意でまとめられたものである。
本予算は、高い水準で財政指標の数値を維持し、基金と市債のバランスを保っており、地域コミュニティを核に据えた課題解決の仕組みづくりや子育て支援体制と学校教育の充実に向けた取組などが盛り込まれていることが特徴である。
このことから、財政の持続可能性が十分に吟味され、政策ニーズや市民ニーズを適切に反映させた予算案であると考え、本予算に賛成する。

府中市議会市政会
平成31年度は、新たな時代へと移り変わり、本市の市政施行65周年を迎える節目の年である。本予算においては、市税の増収などから歳入の確保がなされ、福祉や防災、まちの拠点整備等の更なる充実とともに、新規・レベルアップ事業を実施するなど積極的な事業推進に向け力強さを感じるものとなっている。
また、目前に迫るラグビーワールドカップ2019の開催などに向けた多くの事業の実施も予定されている。
歴史と伝統ある本市の更なる発展のために、市民とともに歩む予算であると高く評価し、本予算に賛成する。

歳入

個人市民税と法人市民税 平成31年度の収入見込みは

委員 平成31年度の個人市民税と法人市民税について、どのような収入見込みで予算計上したのか聞きたい。
市民税課長 個人市民税については、今後景気の回復基調によって個人所得の増加が見込まれる一方で、国の税制改正に伴う政策的な各種税額控除やふるさと納税の影響も考えられることから、現状としては、景気の動向に合わせて緩やかな増加傾向が継続していくものと予測している。

法人市民税については、国の法人課税の見直しや実効税率の引き下げが段階的に行われており、減収が見込まれる中ではあるが、現状45億円から50億円の収入が確保されていることから、景気の回復に合わせて一定規模の税収は確保できるものと考えている。

ブロック塀等改修費補助金 事業の詳細は

委員 国や都から補助金があるブロック塀等改修費補助金は、なるべく多くの市民の方々が利用できる形にしたい。
そこで、要件など事業の詳細について聞きたい。

建築指導課長 同補助金の要件としては、市が指定する道路に面するもので、危険であると判断したものに対しての補助金となっており、総工費に対して国が3分の1、都が6分の1、市が6分の1の補助金となっており、残りの3分の1は所有者の負担となっている。
また、本市が把握している特に危険なブロック塀の数が、100件を超えてきていることから、事業開始初年度ということも踏まえて、対象件数を100件としている。

歳出

バリアフリーマップの作成 事業内容は

委員 市は、行政提案型協働事業として、市民と体験型のバリアフリーマップを作成すると聞かされたが、事業の内容は。
また、作成に伴い、課題も見えてくると思うが、都市整備部や福祉保健部と課題を共有する考えはあるか。

協働推進課長補佐 本市のバリアフリーマップを更新するに当たり、市民が障がい者制度の基礎を学ぶことや車いすに乗って市内を巡ることなどにより、当事者目線の同マップを市と協働で作成するものである。
また、事業実施に伴い、関係部署と課題の共有が必要な場合には、調整を図りながら進めていきたいと考えている。

分倍河原駅周辺整備事業 設計委託料の詳細は

委員 分倍河原駅周辺整備事業における設計委託料について、詳細を聞きたい。
また、同事業について、周辺住民などに対する説明を行う考えは。

地区整備課長補佐 設計委託料については、駅南側の駅前広場の再整備に係る予備設計費や北側広場の設計に係る予備設計費、南側の自転車駐車場の移設に係る概略設計の費用となっている。
また、周辺住民などへの説明については、今後、駅周辺

平成31年度一般会計予算賛否討論

予算特別委員会

(2・3面)

平成31年度一般会計歳入歳出予算の審査状況から、主なものをお知らせします。

市内全小学校の体育館 空調機設置スケジュールは

委員 市内全小学校の体育館に空調機を設置すると聞くが、設置内容やスケジュールなどの詳細について聞きたい。
また、中学校への設置については、今後どのように検討していく考えか。

学校施設課長 空調機については、送風式を想定しており、体育館のギャラリや壁などに設置できるか検討している。スケジュールについては、平成31年4月から6月に設計を行い、夏休みを活用して設置していきたいと考えている。

新公文書館の整備 市の考えは

委員 新庁舎建設に伴い、ふるさと府中歴史館公文書史料室の移転が必要になると聞くが、本市における新公文書館の整備に向けた基本的な考え方について聞きたい。

ふるさと文化財課長 公文書館は、長期にわたり重要な価値を有する公文書等を住民の共通の財産として、継続的に将来へ伝えていくために保存していく施設であり、今後に残していくべきものと考えている。

このことから、平成31年度以降に先進事例を整理するなど、公共施設マネジメントの視点も踏まえて、関係部署と協議しながら、具体的に動き出していきたいと考えている。



▲分倍河原駅前

の基盤整備を一帯で行う計画を進めていく中で、地元のまちづくり協議会を中心とした周辺住民の方々への説明の機会を設けていきたいと考えている。